



2025年1月号 Himefuku Letter

## 松立てず しめ飾りせず 餅つかず かかる家にも 春は来にけり

「門松も立てず しめ飾りもせず 餅もつかない そんな家にも 春は来る」

あけましておめでとうございます。

うれしいこと、つらいこと、いろいろあったかも知れませんが、新しい一年が始まりました。  
新年は、すべての人に等しく訪れますね。

タンザニアに「ティンガティンガ」というペンキ画があります。

使っているペンキは、黒・白・赤・青・黄・緑の6色だけ。

下書きもなし。6色を超えると迷いが生じるとのこと。

その決して多くない色で描かれたペンキ画は、  
それぞれに味わいのあるものになるそうです。

大切なのは、「描きたいことを描こうとする気持ち」。

生きることも似たところがありませんか？

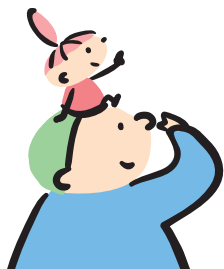
できることが少なくなっていくとも、それらを大切に、  
自分の人生を味わいのあるものにしていくのです。  
一人ひとりには、その人なりの「物語」があるのです。

どうしようもない「今」と向き合い、そこに価値を見つけるためには、

自分のことを気遣い寄り添ってくれる存在が大切です。

「辛い」という字に「一」を加えると「幸せ」という字になりますね。

この「一」を一緒に探してあげることが、介護の仕事なんです。



Let's  
**KaiGo!**



学校法人 姫路文化学園

姫路福祉保育専門学校

